

杉浦非水 時代をひらくデザイン

日本におけるモダンデザインの先駆者である杉浦非水について、ポスター、図案集、装丁といった代表的仕事に加え、彼の創作の原点となるスケッチや、写真、遺愛の品々など300点余りを紹介し、その全貌に迫ります。

杉浦非水（すぎうら ひすい、1876-1965）

愛媛県松山市出身。東京美術学校日本画選科に学び、洋画家・黒田清輝がフランスから持ち帰ったアールヌーヴォーのポスターや資料に出会い、図案家の道を志しました。明治41年（1908）に三越呉服店に職を得ると、27年間にわたり同店のポスターやPR誌表紙などのデザインを一手に担うかわら、三越以外にも広告やパッケージのデザイン、多くの本の装丁等を手がけ活躍しました。明快で洗練されたそのデザインは今日もなお私たちにひきつけてやみません。

会 期 令和5年4月22日(土) → 6月18日(日)

会 場 群馬県立近代美術館 展示室1

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休 館 日 月曜日(5月1日は開館)

観 覧 料 一般900(720)円 大高生450(360)円

※()内は20名以上の団体割引料金

※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方と

その介護者1名は無料

主 催 群馬県立近代美術館、毎日新聞社

協 賛 ニューカラー写真印刷株式会社

特別協力 株式会社三越伊勢丹ホールディングス、東京国立近代美術館

企画協力 愛媛県美術館



《東洋唯一の地下鉄道 上野浅草間開通》
1927年 愛媛県美術館蔵



《新宿三越落成 十月十日開店》
1930年 愛媛県美術館蔵

今回のトピックス

- 1 日本で最初のグラフィックデザイナー初の全国巡回展 **※当館が最終会場**
- 2 初期から晩年までの代表作が勢ぞろい！非水を知る入門編にして決定版
- 3 今でも色あせない 普遍的なデザインの魅力

問い合わせ先 群馬県立近代美術館
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町 992-1
TEL.027-346-5560
FAX.027-346-4064



県立近代美術館 HP
(<https://mmag.pref.gunma.jp/>)



《爽快美味滋強飲料 カルピス》
1926年 愛媛県美術館蔵